

今、学長が成すべきことは何か

－改めて大学改革を考える－

- **開催日時** 2016年1月23日(土) 13:00～17:00
- **開催場所** 東京ガーデンパレス (御茶ノ水駅徒歩5分)
〒113-0034 東京都文京区湯島1-7-5 TEL. 03-3813-6211 (代表)
- **参加対象者** 大学基準協会の正会員大学及び短期大学の学長・副学長等

【開催概要】

近年、政府答申等において、グローバル化社会に対応した人材育成の促進や、ガバナンス改革における学長のリーダーシップの強化、高等学校と大学の円滑な接続を促す入試改革の促進等、高等教育への数多くの改革提言が示されています。しかし、そうした政府主導による高等教育改革の推進には、各方面からさまざまな意見が寄せられています。

他方、社会からは、知識・技能のみならず、自ら課題を発見・探究し、それら成果を表現するための思考力、判断力、対話力等の能力を持った、実社会において活躍できる人材の育成が大学に求められています。

こうした状況において、我が国の高等教育の抱える課題を大学側の視点から捉え直し、それぞれの大学が主体性を持って課題に挑み、大学自らが将来を展望して、多様な発展をし続けるために学長が成すべきことは何かについて、国内外の学長及び元学長によるご講演、ディスカッション及び会場との意見交換を行い、それらを通して、改めて今後の大学改革の方向性を考える場を提供したいと考えています。

本協会は、正会員大学及び短期大学の学長・副学長等の方々と議論を深め、将来において高等教育の果たすべき役割と使命を追求し、我が国における高等教育の更なる発展に貢献するため、本セミナーを開催します。

【プログラム】(同時通訳あり)

(敬称略)

13:00 ~ 13:10	開会挨拶 永田 恭介 (筑波大学長、大学基準協会会長)
13:10 ~ 13:55	基調講演「台湾における高等教育の転換改革と評価」 傅 勝利 (義守大学名誉学長、台湾評鑑協会(TWAE A)理事長)
13:55 ~ 14:40	講演「国立大学の改革」 永田 恭介 (筑波大学長、大学基準協会会長)
14:40 ~ 15:05	～ 休憩 ～
15:05 ~ 15:50	講演「大学に必要な改革とは何か」 田中 優子 (法政大学総長、大学基準協会理事)
15:50 ~ 16:50	パネルディスカッション・質疑応答「今、学長が成すべきことは何か」 パネリスト (講演者3名) モデレーター：鈴木 典比古 (国際教養大学理事長・学長、大学基準協会参与)
16:50 ~ 17:00	閉会挨拶 佐藤 東洋士 (桜美林学園理事長・学園長、大学基準協会副会長)